

# 長期投資と「固定種」の野菜

2015年3月10日

クローバー・アセットマネジメント株式会社

代表取締役社長 多根 幹雄

クローバーのセミナーですっかりおなじみになったものがあります。もちろん最大の魅力はクローバーのファンドに組みこませてもらっている、錚々たるファンドマネージャーの皆様によるセミナーそのものであることには変わりありませんが、専務の磯野が焼く「手作りパン」と、森京子がつくる「固定種」の野菜料理です。「手作りパン」も、最近では少し有名になって来たようで、他の直販ファンドのセミナーで「お宅はパンは出ないの？」と質問されるほど。ここまで評判になるとやめられないということで、セミナーの日の磯野はいつも寝不足です。

一方の「固定種」の方ですが、初めて聞かれる方も多いでしょうね。実は、農家でもご存じない方が多いのです。日頃われわれが口にしている野菜はほとんどが「F1」という、人工的につくった種から出来たもの。形の揃った野菜が一度に大量に収穫できるので、今の大型スーパーを中心とする流通経路にはもってこいで、農家の収入アップに一役買っています。ただ、大きな問題もあります。ミトコンドリアのDNAに異常が認められるようです。このような野菜を食べ続ける影響については不明ですが、ミトコンドリアは我々動物の細胞の中にも存在し、エネルギーを生み出す大事な役割を担っています。また「F1」はひ弱なため、農薬と化学肥料が欠かせません。さらに出来た種を植えても十分な質・量が得られない為、農家の方は、毎年、種と化学肥料、それに農薬を買わなければならないのです。しかも、どんどん土地は痩せていってしまいます。また、農薬をたっぷり使うので、農協に納めるのとは別に、家族の為に無農薬で野菜をつくる農家も多いようです。

これに対し「固定種」からつくった野菜は収量が少なく、かたちは不揃いです。その為農家の収入には結び付きません。でも、その他は魅力がいっぱいです。まず、美味しい。しっかり生きものをいただいている味がします。また、毎年採取した種から、また立派な野菜をつくる事が出来ます。そして最大の魅力は、親の代にその土地の気候や土の質を学習し、それに適応するよう遺伝子がどんどん進化し、それが種に受け継がれていくこと。その為、年ごとに収量が上がって行きます。つまり、時間の経過とともに、どんどん良くなっていくのです。生命力が強い為、農薬や化学肥料無しでもつくれるので、お客様に食べていただく野菜と、家族が食べる野菜を区別する必要はありません。ちょっと我田引水かもしれませんが、まるで我々の「直販」の「長期投資」の様だと思われませんか。そのような思いで、セミナーで「固定種」の無農薬野菜を味わっていただきながら、長期投資を考えていただいています。「時間の経過とともに良くなっていく」をテーマに「直販」の「長期投資」共々、「固定種」の野菜の応援もよろしく願いいたします。「固定種」の無農薬野菜にご興味がある方は、下記までお問い合わせを。

- ・ 四季根彩 0493-81-5701 [shikikonsai@paris-miki.jp](mailto:shikikonsai@paris-miki.jp)
- ・ 宮本農業 080-1301-4254 [mm@seedsaving.jp](mailto:mm@seedsaving.jp)

# セミナーのご案内

## 波乱の中の投資環境



【日時】 2015年3月17日(火)16:00~17:30(開場15:30)

【会場】 赤坂Bizタワー30階 トムソンロイターセミナー会場  
東京都港区赤坂5-3-1

【費用】 無料(当社に口座をお持ちの方限定となります)

【定員】 30名

【講師】 ピーター・タスカ氏



ピーター・タスカ氏

## ぱらっと銀座で学ぼう会



【第1回】 2015年4月14日(火)14:00~15:30 「投資信託ってイマイチよくわからない??」

【第2回】 2015年4月21日(火)14:00~15:30 「自分の資産管理~防災の備え~」

【第3回】 2015年4月28日(火)14:00~15:30 「第二の人生(移住・保険・年金)」

【第4回】 2015年5月12日(火)14:00~15:30 「あわてない住宅、教育、介護」

【第5回】 2015年5月26日(火)14:00~15:30 「賢いバトンタッチ~贈与・相続~」

【会場】 弊社 会議室  
東京都中央区京橋3-3-4 京橋日英ビル3階

【費用】 無料(ご希望の回をご予約ください)

【定員】 毎回申し込み先着6名

【講師】 森田久美子氏(第1級ファイナンシャルプランニング技能士・CFP)  
田子慶紀(弊社取締役)

お申込み

クローバー・アセットマネジメント

03-6262-3923

または

[gyoumu@clover-am.co.jp](mailto:gyoumu@clover-am.co.jp)

『時×空』投資で創る自由な未来

clover  
asset management

■当セミナーでは、クローバー・アセットマネジメント株式会社が設定・運用・販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。■投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。■当セミナーで示された数値、見通し等は、講演会開催時点のものであり、その正確性を保証するものではなく、将来予告なく変更されることがあります。将来の企業業績、市場環境の変化および運用成果等を保証するものではありません。

## ファンド概況

基準価額	14,366円	純資産総額	758百万円
設定日	2008年4月24日		
信託期間	無期限		
決算日	毎年2月25日		

## 期間別騰落率(%)

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
5.49	6.77	16.15	23.13	72.65	43.66

## 分配金(円)

直近3期を表示			
5期 ( '13/2/25 )	6期 ( '14/2/25 )	7期 ( '15/2/25 )	累計
0	0	0	0



## 基準価額と純資産総額の推移



## 運用コメント

2月の米国株式市場は、ギリシャ危機、中国経済の減速等により、軟調なスタートとなりました。しかしながら、中盤を過ぎて原油も下げ止まり、ギリシャへのEUからの融資も4ヶ月の延長となり、また後半には、FRBイエレン議長が利上げに慎重な姿勢を強調したため、高値更新の流れに戻りました。

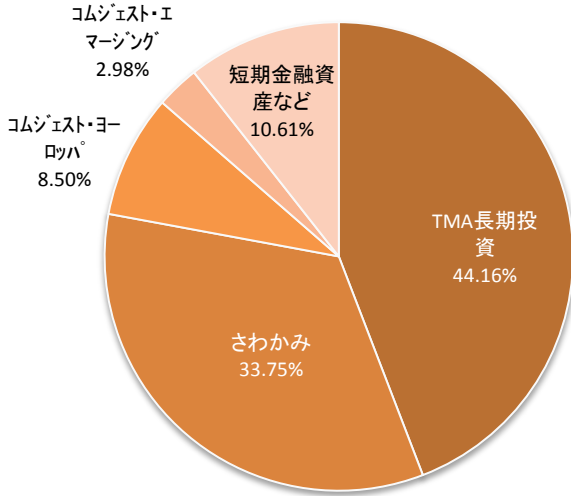
一方で、日本の株式市場は、1月後半から米国株式市場との連動性が減少し、ドル円レートの方角感のない動きにもかかわらず、順調に上昇しました。相場の押し上げの中心は、輸出大型株から、内需中小型株に移ってきたようです。2月後半では、国内投資家の利益確定売りを海外投資家が吸収するという状態となっています。結果、日経平均は、プラス6.36%となりました。

こうした中、らくちんファンドは、TMA長期投資ファンド、コムジェストヨーロッパファンドが大きく貢献し、前月比プラス5.49%となりました。

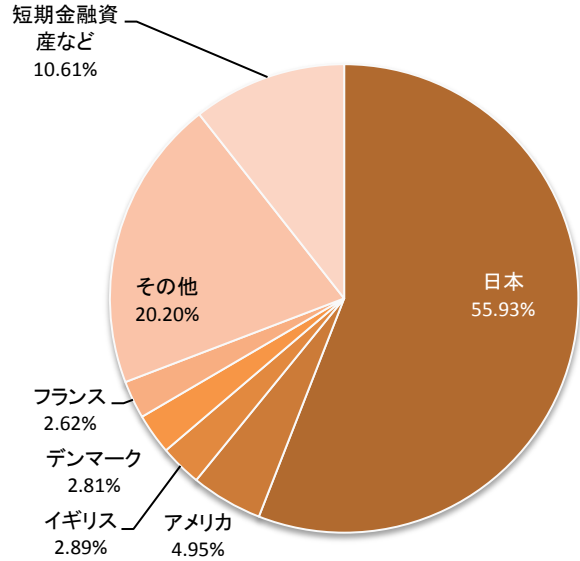
中盤以降の上昇期局面で個別株ファンドの一部を売却し、キャッシュに余裕を持って調整局面での積極的な買い入れ準備をしています。

## ポートフォリオの状況

資産構成比率



国別投資比率



## らくちんファンド純資産総額に対する上位組入れ銘柄・比率

(組入銘柄数: 216銘柄)

順位	銘柄名	業種	組入比率	組入れファンド名
1	トヨタ自動車	世界最大級の自動車メーカー	2.05%	さわかみ
2	キーエンス	ファクトリーオートメーション用センサの製造	2.03%	TMA長期投資
3	ブリヂストン	世界最大手のタイヤメーカー	1.65%	さわかみ
4	エア・ウォーター	総合ガス企業	1.63%	TMA長期投資
5	ミスミグループ本社	機械加工製品の企画・販売	1.59%	TMA長期投資
6	シスメックス	臨床検査機器・検査用試薬・粒子分析機器ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売ならびに輸出入事業を展開	1.41%	TMA長期投資
7	エムスリー	インターネットを利用した医療関連サービスの提供	1.41%	TMA長期投資
8	シマノ	バイシクル、釣具、ボート等を製造	1.37%	TMA長期投資
9	NESTLE SA-REGISTERED	世界最大の食品・飲料メーカー(スイス)	1.24%	TMA長期投資
10	関西ペイント	各種塗料の製造・販売、配色設計、バイオ関連製品および電子材料関連製品の製造・販売	1.19%	TMA長期投資

## ファンドの特色

### ①「長期投資」を実現するためのファンドです。

- ・長期的に安定した運用が行われているファンドであり、かつ将来にわたってもその運用が継続される可能性が高い複数のファンドを厳選します。
- ・運用にあたっては、景気変動のサイクルに沿った、アセットアロケーションの切り替え（現預金と組入れファンドの投資比率の変更）を大前提とし、景気サイクルのダイナミズムを先取りする形で、資産配分を行っていきます。
- ・運用にあたり、特定のベンチマークを設けることはしません。また、短期的な市場変動に惑わされることなく、長期的な資産の成長を目指して運用を行います。

### ②投資対象ファンドを厳選します。

- ・主として日本株、海外株等を投資対象とする投資信託証券を投資対象とします。
- ・ファンドの運用方針が明確で、一貫性があることを重視します。
- ・運用資金が安定的に推移し、顧客から継続して支持を受けていることも重要な条件です。
- ・基準価額の推移が運用方針と整合性を持っているかも重要な判断基準です。

### ③日本株および海外株へ広く投資します。

- ・投資対象であるファンドを通じて、先進国から新興国まで幅広く世界の株式を中心に投資します。
- ・国や企業の高い成長性を世界に求める一方で、グローバルな成長による恩恵を受ける日本企業へも日本株ファンドを通じて、積極的に投資を行います。
- ・日本株と海外株の投資比率は50:50を当面の運用目標としておりますが、相場環境等により、この比率は大きく変わることがあります。

### ④ファンド・オブ・ファンズの仕組み

- ・個別の株式、債券等に直接投資するのではなく、株式や債券等に投資している複数の投資信託に投資します。

## ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

**投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者（投資者）の皆様に帰属します。**

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

<お申込みの際は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください>

## ファンドにかかわる費用

購入・換金手数料	ありません
信託財産留保額	ありません
運用管理費用 （信託報酬）	年率0.972%（税抜き0.90%） 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.6±0.3%（概算）
その他費用・ 手数料	監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等は、純資産総額の年0.108%（税抜0.10%）を上限として投資信託財産から支払うことができます。 *これらの費用は運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

## 業務管理部からのお知らせ

### 【ご登録内容の変更はございませんか？】

もうすぐ春ですね。お引越しなど新生活の準備で何かと忙しい方もいらっしゃると思います。

ご転居等によりご住所、ご連絡先に変更はございませんか。

お取引に関する重要な書類や大切なお知らせなどがお届けできなくなりますので、ご変更がございましたら、下記の手順にて必ず変更手続きをお願い致します。

①「登録事項変更届」の用紙を弊社ホームページまたはお電話にてご請求ください。

②「登録事項変更届」にご記入・ご捺印のうえ、ご返送ください。

※弊社ご登録印であることをご確認ください。

※新住所が記載された「ご本人様確認書類」（運転免許証の写し・住民票等）をご同封ください。

③後日、弊社より「登録内容変更の控え」を送付いたしますので、内容をご確認ください。

なお、メールアドレスのご変更は、弊社ホームページまたはお電話でもお手続きを承ります。

<ホームページの場合>

「各種お手続き」→「メールアドレス・レポート受取方法変更」フォームよりご連絡ください。

<お電話の場合>

「メールアドレスが変更となった」旨をお申し出ください。

### 【交付運用報告書発送のお知らせ】

2015年2月25日（かいたく・らくちん・コドモ各ファンド）、3月3日（おふくろファンド）の決算を行いました。つきましては、4月中旬頃にファンドの運用状況等をご報告する「交付運用報告書」をお送りいたします。

ご不明な点等ございましたら、弊社業務管理部までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

### <毎月つみたてスケジュール>

引落開始月	新規申込 引落口座変更締切日	引落金額変更 中止・再開締切日	引落日	約定日
平成27年4月	受付終了	3月24日（火）	4月6日（月）	4月16日（木）
平成27年5月	4月1日（水）	4月20日（月）	5月7日（木）	5月19日（火）

クローバー・アセットマネジメント株式会社 業務管理部 （受付時間：平日9時～17時）

TEL:03-6262-3923 / E-mail: [gyoumu@clover-am.co.jp](mailto:gyoumu@clover-am.co.jp)

## 当資料のご利用にあたっての注意事項

■当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります）に投資いたしますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の皆様は投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。■運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。■当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。■当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。■当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。■投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。